

事業番号	11 09 03	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	被災者向け公営住宅建設促進事業費			担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト	-			課・局・室	建築住宅課公営住宅室	
	施策の総合的展開	6-2	いきいきと安心して暮らせる社会づくり 社会的援護の促進		E-mail	jutaku@pref.nagano.lg.jp	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針				実施期間	～	
	施策展開						

## 1 事業の概要

目指す姿	財政基盤が脆弱な小規模自治体が、自然災害により甚大な被害を受けた場合に、被災者向けに公営住宅建設する費用の一部を負担することで、市町村の財政負担を軽減し、被災者の生活再建と地域の再生が円滑に行えるよう復興を支援する。		
現状(予算編成時)	災害公営住宅の要件は、市町村単位で全国一律の基準が適用されるため、小規模自治体が集落コミュニティの崩壊など地域の存続が危ぶまれるような甚大な被害を受けたとき、被災者向けの公営住宅を建設しようとしても、国庫補助において災害公営住宅の扱いとならない場合があり、当該自治体にとって財政的負担が重荷となることが懸念される。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施：実施は困難	【左記の説明、根拠法令等】 本県に多く存在する小規模自治体の災害からの早期復興を支援することで、元気な長野県づくりを支援するため。	
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28) 白馬村が建設する被災者向け公営住宅への補助 12戸		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H28事業実績 H28 (当初) H28 (決算) H29 (当初)
被災者向け公営住宅建設促進事業	直接	白馬村が建設する被災者向け公営住宅に係る建設費補助(12戸)	62,826 58,128 0
		合計	62,826 58,128 0

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越		4,934		項目	H26末	H27末	H28		H29目標	
	当初予算		62,826					目標	成果		達成状況
	補正予算	40,167	-9,632		被災者向け公営住宅への補助	-	6戸	12戸	14戸	達成	-
	合計(A)	40,167	58,128	0							
	一般財源	40,167	58,128								
	県債										
	国庫支出金										
	その他	0	0	0							
	決算額(B)	35,233	58,128								
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.00								
概算人件費	828	791	0								
概算事業費(B(A)+C)	36,061	58,919	0								

目標に対する成果の状況	H27年度から繰り越した小谷村が建設する2戸及びH28年度白馬村が建設を予定していた12戸の建設が完了したことにより、目標を達成した。
-------------	---

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 今後、災害が生じた場合には本補助事業により市町村を支援してまいりたい。
--------------------	--